



THE Y'S MEN'S CLUB OF KANAZAWA-SAIGAWA

CHARTERED IN JUNE 12, 1993

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF
Y'S MEN'S CLUBS

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

c/o YMCA : 44-1, SATOMICHO, KANAZAWA, JAPAN ☎920-0998 ☐(076)221-5398

<http://www.ys-chubu.jp/main/saigawa.html>

国際会長主題	「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”
アジア地域会長主題	「とにかくやろう-成せば成る」 “Audere est Facere – To dare is to do”
スローガン	「信念をもって使命をはたそう」 “Mission with Faith”
西日本区理事 主題	「ワイズの原点、愛と奉仕で社会に貢献」
副題	“Contribute to the Community through Active Services with Love.” 「理想を目指して変革と行動！」 “Change Ourselves and Take Actions toward Our Lofty Goal”
中部部長主題	「先ず、一步 一楽しもう、学ぼう、働こう、そしてつなげようー」
金沢犀川クラブ会長主題	「わくわく例会 広げよう仲間の輪」 “Energize Our Meetings, Widen Our Circle of Friends”
会長：北肇夫 副会長：澤瀬諭 書記：高木啓一 会計：川村孝治 直前会長：三谷信三	

今月の聖句：これらすべてに加えて、愛を身に着けなさい。愛は、すべてを完成させるきずなです。
コロサイの信徒への手紙 3. 14

2012年6月強調月間

評価・計画

今年度の計画はどこまでやれたか、楽しいクラブ活動や充実した奉仕活動が行えたか、
会員増強は図れたか、評価と反省をしっかりと次に繋げよう。

浅岡 徹夫 理事

☆☆☆6月例会案内☆☆☆	☆☆☆4月例会報告☆☆☆
日 時：6月14日(木) 19:00~21:00 場 所：兼六城下町 “ホテル兼六” 2階 「時雨の間」 金沢市兼六町 2-5 TEL 076-210-8111 会 費：2,500円 (会員不要) ***プログラム*** 司会 : 竹中君 開会・点鐘 : 北会長 ワイズソング : 一同 今月の聖句 : 司会者 ゲスト紹介 : 北会長 食前の感謝 : 平口君 ———会 食——— 協議：今年度の評価と次年度に向けての計画 事業委員報告 : 各委員 ニコニコタイム : 川村君 閉会・点鐘 : 北会長	[第一例会]5月10日(木)19:00~21:00、兼六城下町 “ホテル兼六”、卓話「診療報酬とは」(澤瀬君)、参加者：豊島正利君(大阪クラブ)、川村君・北君・澤瀬君・竹中君・平口君・三谷君。 [第二例会]5月24日(木)19:00~21:00、出席者：北君・澤瀬君・竹中君・三谷君。 第15回西日本区大会 6月9日(土)~10日(日)、滋賀県立文化産業交流会館と長浜ロイヤルホテルで開催。 参加予定：北君、澤瀬君、平口君、三谷君。 今月のハッピーバースデー 竹中メネット 6月1日 7月の当番 司会：平口君、準備：三谷君 今月の聖句について キリスト教の説く愛は「アガペーの愛」(神の愛、無限の愛、無償の愛)。「愛」を意味するギリシャ語には、基本的にエロス(性愛)、フィリア(隣人愛)、アガペー(真の愛)、ストルゲー(家族愛)の四つがあり、『新約聖書』福音書の記者たちは「神の愛」を表現するのにギリシャ語のアガペーを選んだ。(平口)
*例会に使用済み切手をご持参ください。	

当クラブ	5月出席者	5月出席率	BFポイント	ニコニコタイム
正会員 7名	メ ン 6名	85.7%	前月繰越切手 4,139g	4月累計 98,111円
広義会員 0名	メネット 0名		5月分切手 50g	5月分 4,900円
	ビジター 0名	メーキャップ 0名	今年度累計	
	ゲスト 1名		切手 4,189g	
			現金 0円	
合計 7名	7名	85.7%		累計 103,011円

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

◆ 5月例会で診療報酬について卓話 ◆

澤瀬 諭

世界に誇る国民皆保険制度のもとで将来も安心して医療や介護が受けられるように、財源の確保とそれに伴う診療報酬及び介護報酬が2012年度に同時改定(診療報酬は2年毎、介護報酬は3年毎に改定)されました。

野田内閣は、2025年における「税と社会保障の一体改革」に向け社会保障の改革を進めようとしています。13年後には団塊の世代が現行制度である後期医療制度の対象者になってきます。更に5年後にはこの世代が80歳以上になりますので、我が国が迎える超高齢者社会の膨大な医療費をどのように賄うかが改革の中心になっているものと思います。

今後、私たちは、受益者(患者)が治療内容を選ぶことができない医療体制のなかで、更に切実な問題に直面することになるでしょうが、その診療報酬というものがあるような仕組みになっているのか概略をお話しさせていただきました。



◆ 春のクリーンキャンペーンに参加して ◆

北 肇夫

“金沢百万石まつり”間近の5月27日(日)早朝、金沢市青少年団体連絡協議会主唱のクリーンキャンペーンに呼応して金沢YMCA、金沢クラブ、金沢犀川クラブが共同して清掃活動を実施。好天に恵まれ、Stage Iでは金沢YMCA本部周辺の清掃に朝倉金沢YMCA理事長夫妻をはじめ、金沢クラブ3名、金沢犀川クラブ3名が参加。またStage IIでは新桜坂緑地(W坂)の清掃に地元町内会「石交会(セッコウカイ)」10名(女性3名を含む)と金沢犀川クラブ4名、計14名が参加。



Stage Iで回収されたゴミ(タバコの吸殻やペットボトルなど)は、これまでになく少なかった。また、Stage IIで集められたコ枝葉などゴミ袋(90L入り)6袋、空き缶など小袋4袋は、後日、金沢市役所の「緑と花の課」によって回収された。

小1時間の清掃作業により見違えるようにきれいになったW坂で、「石交会」の皆さんと歓談しながら、昔

懐かしい「三ツ矢サイダー」で喉を潤した。当クラブの清掃活動は、地道ながら地域・環境奉仕の取り組みとして、今後とも会員の皆さんのご協力をお願いする。

◆ 金沢YMCA 定期会員総会に参加して ◆

平口 哲夫

5月29日(火)18:00~20:00、北陸学院大学ライザ一館2階研修室で2012年度金沢YMCA定期会員総会が開催された。参加者は15名(松田誠一富山YMCA総主事、朝倉秀之金沢YMCA理事長、ほか13名)。金沢犀川クラブからは北会長、澤瀬次期会長、三谷直前会長、平口広報委員長、計4名が参加。

2011年度事業報告・決算報告ならびに2012年度事業方針・計画・予算に関連して特に問題になったことの一つに、2010年度から新規事業として始まった児童クラブが赤字経営に陥っていることがある。この点については、児童募集の広報活動を改善して参加児童を増やしたらどうかという提案があった。また、2011年度から新規事業として始まった北陸学院内環境美化活動については、参加学生に対する研修をしっかりと行う必要性が指摘された。

公益財団法人への移行については難点がいろいろあり、今後とも検討が必要であるが、金沢YMCAの現状からすれば、NPO法人(特定非営利活動法人)がふさわしいのではないかという意見が複数あった。

以上のような重要課題に限らず、日常的な諸活動を円滑に進めるためには、理事会・常務委員会の開催回数を増やすとともに、各理事・常務委員の役割・分担を明確にしておく必要性も指摘され、その方針で行くことになった。



◆ 世界連邦運動とワイズメンズクラブ(2) ◆

平口 哲夫

2010年8月5日~8日に開催された国際ワイズメンズクラブ第69回横浜国際大会の会場で、世界連邦運動協会町田支部の会員で世界連邦運動協会執行理事をなさっている松香光夫氏(東京コスモクラブ)とばったり出くわした。ワイズメンであることを、お互い知らなかったのがびっくりした次第。金沢犀川クラブの三谷ワイズと澤瀬ワイズは、私がお勧めしたところ、世界連邦運動協会の会員になってくださった。このように両団体で活動している方がおられればご連絡ください。

《 金沢YMCAのホームページ 》

旧アドレスから新アドレスへ移転作業中です。